



「コミュニティユニオン東京」ニュース NO-074号 2016年2月15日
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館1F
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp
 http://www.cutokyo.jp 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
 「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

100人を通過点に200人達成をめざして!

三多摩協議会、初の新春のつどい、各界の来賓含め50人
 2月6日（日）北多摩西教育会館



連帯と激励の挨拶をする東京土建本部の朝倉副執行委員長



挨拶する三多摩協議会佐藤委員長

「100人を通過点に200人達成をめざして!」のタイトルが目をつけた2月6日（日）、三多摩協議会として初の新春のつどいを北多摩西教育会館にて各界の来賓を含め50人の参加で開催しました。オデン鍋等の手作りもあり、多くの方から期待と協力の声も聞かれ、大いに盛り上がりました。

劇団前進座女優の妻倉和子さんの踊りは圧巻で、会場の雰囲気盛り上げました。その後に挨拶した方の口もなめらかになり、私たちも頑張るとの決意には「一度口にした事は守れよ」のヤジ、暖かい励ましに役員・事務局一同、大いに励まされました。

三多摩地域の労働者の「駆け込み寺」としての機能を一層高めていくこと、憲法破壊のアベ政治を許さない労働組合の一翼として活動していくことも宣言し、三多摩地域にCU東京の存在感をアピールしました。組織目標では、三多摩協議会結成1周年記念までに200人を達成する決意に立ち、年頭から東京土建の各組合や地域の民主団体訪問等も行ってきたところです。大江副委員長が1月26日に、「地域労組として三多摩に設立したCU東京の存在意義」を語り、その場で3人の組合員を拡大したことも話題となりました。



田村智子参議院議員もかけつけ激励挨拶

南多摩地域での労働相談会ではシルバー人材センターの仕事での労働者性問題もあり、新たな課題に対処する学習会や経験交流も重要になってきています。労働相談は現在、相談者が2ケタを数えています。さらに相談体制を拡充することと合わせ、各地域ごとにチラシの赤旗新聞折込みや新婦人への申し入れ（女性を通じた相談が多い為）も開始していく予定です。

主な来賓はCU東京本部小倉委員長、高島副委員長、高木書記長、東京土建朝倉副委員長と三多摩各支部の役員、三多摩労連菅原議長（都教組役員）、三多摩法律事務所吉田弁護士、日本共産党田村智子参議院議員、清水秀子都議と3市議会議員、劇団前進座等
 （三多摩協議会 書記次長・宮本一記）

2015年度ユニオンちよだの取り組みと成果

ユニオンちよだ書記長 鈴木明彦



鈴木明彦書記長

昨年1月ユニオンちよだでは、ホームページを明るく親近感のあるイメージにリニューアルしました。

(ユニオンちよだで検索してください)。その甲斐もあり、多くの労働相談や問い合わせがあり、そのほとんどの方に加入していただきました。

相談内容としては、残業代未払、解雇、退職を目的とした配置転換やパワハラ、雇い止めなど、労働者にとってどれも深刻な問題でした。労働者の不安を取り除くべく、私たちは1回目の対策会議ですぐに要求書と団体交渉申込書を会社側に送付し、敏速に対応するよう心がけてきました。

主な解決例としては、警備会社に勤めている5名の組合員の残業代を請求し、5ヶ月間粘り強い交渉の結果、2年分の残業代を支払わせることができました。解雇問題については、新たな試みとして、ユニオンちよだが利害関係者(申立人)となり、解雇撤回のため民事調停を起こし、昨年12月、第4回目の調停で和解が成立しました。不当な配置転換については、顧問弁護士(東京法律事務所)に依頼し、ユニオンちよだも支援しながら、労働審判で和解が成立しました。昨年12月にも新たな解雇問題、パワハラ、雇い止めの案件が入り、

今年1月にも団体交渉が予定されています。

これらの案件も含めて、私たちユニオンちよだは解決に向けて今年も全力で取り組んでいきたいと思ひます。

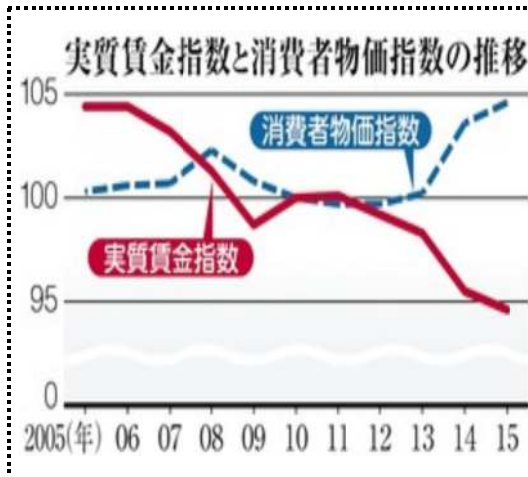
追伸:労働相談を受けた中国籍の女性からのメール(返信)を紹介します。

※大企業に正社員として採用されセクハラを受け、その後、解雇される悪質な内容です。

『お忙しいところ、早速ご親切な返事大変感動いたします。千代田区、日本国内にユニオンちよだの皆様のような親切、且つ正義な人間がいるからこそ私は大変助けられると感じ、これから日本の社会に貢献できますように頑張っていくと思ひしております。ひきつづきどうぞよろしくお願い申し上げます。』



ユニオンちよだのホームページのキャラクターゼビ、開いてみてください。



生活苦しいまま、 実質賃金 4年連続下げ

厚労省は8日、毎月勤労統計調査(速報)を発表。物価の影響を考慮した2015年の実質賃金は前年比0.9%減、4年連続のマイナス。物価の上昇が先行、賃金増が追いついていない現状が浮き彫りになりました。大手企業の一部は15春闘でベースアップと定期昇給で2%超の賃上げが実現しましたが、現金給与総額の伸び率は低く、理由は「給与水準の低いパート労働者が増えて平均賃金を押し下げた」と厚労省の担当者も明言。日本経済再建には、非正規労働者の正規雇用の推進と大幅賃金引き上げが不可欠です。

CU渋谷「春の拡大月間」 出足早く2月から 6月の大会までに150人到達へ

CU渋谷は、6月の定期大会までに150人の到達を組織目標にしています。秋の月間は目標の半分以上を残したため、春の月間を出足早く2月～5月とし、毎月10人を目標に奮闘します。①2月14日、バレンタイン宣伝。②2月27日、最賃実態調査③3月21日、学習&交流会。④4月10日、お花見&バーベキュー交流会などの計画を中心に、拡大行動を目標に見合ったものにしていきます。

今年の春闘は、戦争法廃止、社会的賃金闘争としての最賃上げなどが柱となり、ますます、非正規雇用や未組織労働者に心を寄せるCUの出番となっています。

【CU渋谷の主なとりくみ】

★組織拡大バレンタイン宣伝

2月14日(日)15:00～渋谷駅ハチ公前
バレンタインチョコ付メッセージカード配布

★最賃実態調査

2月27日(土)15:30～ 渋谷駅ハチ公前
「ラップ調」で若者にはたらきかけ

★CU渋谷学習交流会

3月21日(月) 笹塚区民会館 昼食交流
「最賃運動の現状と課題」講師:保科博一さん

★お花見&バーベキュー交流会

4月10日(日) 小金井公園



1.26春闘決起集会(中野ゼロホール)で報告する
CU渋谷支部委員長 伊藤 栄江さん

改正労働者派遣法を改めて学習

東京労働センター所長前澤さん講師に学ぶ
1月29日執行委員会

、2015年9月、多くの反対を押し切り、「正社員ゼロ」社会に道を開く労働者派遣法が改悪されました。『臨時的・一時的』『常用代替の防止』としてきた派遣労働の大原則を根底から覆す重大な改悪と批判されています。



講師のま前澤檀さん

1月の執行委員会で、東京労働相談センター前澤檀所長を講師にあらためて学習しました。

【改正のポイント】

- ①企業が派遣労働者を受け入れる期間と業務に制限が無しになったこと。専門26業種解除になり、労働者別に3年の上限に。人を変えれば永久に可能になりました。事業所・課が異なれば同一人の配転は可能です。
- ②打ち切りには、派遣先への直接雇用依頼か新しい派遣先の紹介、無期で自ら雇う、教育訓練などの「雇用安定措置」を設けました。
- ③事業はすべて許可制に。
- ④昨年10月1日から、違法派遣は、直接雇用を申し込んだとみなすことに。
- ⑤その他、活用できる付帯決議39項目。

前澤さんは、非正規で働く人がさらに増えており、派遣労働者の雇用と権利、賃金を守る活動はますます大きな課題になってくること、そのためにも、ひきつづき労働法制の改悪を許さない活動を強めること。同時に、労働者派遣法改悪反対のたたかいの中で、39項目の付帯決議を付けさせたことは大きく、これをしっかり守らせ、活用していくことが大事と強調しました。

前澤さんの労働相談のテキスト『ブラック企業に泣き寝入りしないための労働相談Q&A』好評です。特価1000円活用ください

労働組合、民主団体、NPO組織等との懇談はじまる

労働組合の役割を懇談し広めよう



左から清水さん、宮さん、今村副委員長、近藤部長の各氏

CU東京はこの間、CU東京の役割、労働組合の必要性について説明、懇談の場をつくり話し合いを進めることにしました。東京地評、東京土建などにも要請し、日程調整しすすめていくことにしています。支援、協力いただいている労働組合には、CU東京の到達と当面の活動などを報告し、懇談をすすめます。今回は、民主団体、NPO組織なども懇談を計画しています。働く人の環境の悪化がひどく、雇用や労働条件の悩み・相談はさまざまところで出されています。その点からも重視をしています。

日本共産党の東京都委員会と1月26日に懇談しました。都委員会からは今村副委員長、近藤労働部長、宮、清水の各労働部員が参加、CU東京は平山副委員長、高木書記長が出席しました。都委員会からは労働相談も議員や各地区委員会に寄せられており、労働組合の重要性を感じていること、今後とも情報交換を強めて働く人の相談の問題解決に協力し、力を尽くしたいとのべました。CU東京からは、今、個人加盟の誰でも入れる労働組合の役割が大きいこと、CU東京は12月に800人になったこと、各支部の活動を伝え、「駆け込み寺」として奮闘していることを報告しました。今年1000人到達させてレセプションも開きたい旨を伝え懇談しました。2月18日には東京地評と懇談を予定しています。

《 ポスターと腕章が好評です 》

CU東京では新しいポスターを作成しました。ポスターには「憲法28条ににもとづく団体です」とアピールしています。1月から各支部で活用が始まっています。事務所に、掲示版に、街頭宣伝に活用をお願いします。三多摩協議会では、早速、新しい年を迎えて地域の労働組合・民主団体の挨拶まわりに活用しています。

本部のある東京労働会館の窓に張り出しました。外から覗かれる方います。また、一緒に作った腕章も目だっていいと好評です。



事務所の入口が通路側ですのでポスターが目印になっています。お立ち寄りください。

CU東京の共済が組合員をサポートします

- ★入院共済 4日以上入院を保障します。
病気・ケガの入院 1日5000円
- ★交通災害共済（全労連共済に全員加入です）
入院 3000円、通院1000円

詳しくはCU東京のホームページ、または電話でCU東京の本部にお問い合わせください。

■ 早くも2月。今年は夏に参議院選挙が予定されています。暴走の限りを尽くしている安倍政権退陣をと、各組合の旗びらきも、たたかいを反映し盛会です。CU東京も1000人の念願の組織を達成し、飛躍の年にしましょう。■ 「こみゅーと」は先月から15日付で発行です。よろしくお祈りします。労働会館の玄関のスタンドから「こみゅーと」を取り出し、じっと見ている人がいました。機関紙は大事。頑張って発行しましょう。

■ ユニオンちよだのホームページ。スッキリ、読みやすく工夫されています。アクセスしてみてください。